

令和2年度に使用する中学校用教科用図書の採択結果

第4地区教科書採択教育委員会協議会

採択決定年月日	令和元年8月2日(金)		
教科	発行者名	発行者名略称	備考
国語	光村図書出版(株)	光村	
書写	光村図書出版(株)	光村	
社会(地理的分野)	東京書籍(株)	東書	
社会(歴史的分野)	東京書籍(株)	東書	
社会(公民的分野)	東京書籍(株)	東書	
地図	(株)帝国書院	帝国	
数学	教育出版(株)	教出	
理科	(株)新興出版社啓林館	啓林館	
音楽(一般)	教育出版(株)	教出	
音楽(器楽合奏)	教育出版(株)	教出	
美術	日本文教出版(株)	日文	
保健・体育	(株)学研教育みらい	学研	
技術・家庭(技術分野)	開隆堂出版(株)	開隆堂	
技術・家庭(家庭分野)	開隆堂出版(株)	開隆堂	
英語	東京書籍(株)	東書	

令和2年度に使用する中学校用教科用図書の採択理由

No.1

種 目	国 語	発 行 者	光村図書出版
<ul style="list-style-type: none">○ 国語科では、国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てることが大切である。 ○ 調査研究報告書については、平成27年度採択における調査研究報告書を活用した。 ○ 光村図書出版の教科用図書については、基礎・基本を確実に身に付ける学習に重点を置いた教材構成であり、系統的・発展的に学習することができるよう内容を構成するとともに、日常生活や社会生活に生きて働く言語能力を身に付けることができるよう、特に工夫されている。 ○ また、各単元で学習の目標を明確に示したり、学び方を確かめさせたりするなど、生徒が見通しをもち、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。 ○ さらに、読書活動との関連教材を丁寧に取り扱い、読書教材の後に「読書案内」を掲載するなど、読書に親しむ態度や習慣を身に付けることができるよう配慮されている。			

令和2年度に使用する中学校用教科用図書の採択理由

No.2

種 目	書 写	発 行 者	光村図書出版
<p>○ 国語科の書写では、文字を書くことに関する知識・技能の育成が、国語科をはじめとする各教科等での学習場面や社会生活における、話す、聞く、書く、読むといった言語活動に役立つようにすることが大切である。また、我が国の伝統的な文字文化やこれからの社会に役立つ様々な文字文化に関する認識及びそれらに親しむ態度の育成も大切である。</p> <p>○ 調査研究報告書については、平成27年度採択における調査研究報告書を活用した。</p> <p>○ 光村図書出版の教科用図書については、小学校及び高等学校の学習内容との関連を図り、系統的・発展的に学習できるよう内容を構成するとともに、書写で身に付けた知識・技能を日常生活や他の教科で役立てることができるよう、特に工夫されている。</p> <p>○ また、学習の進め方について、「目標」、「学習の窓」、「学習を振り返る」の3段階に分けて学習内容や手順を示すなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>○ さらに、国語科との関連を図った教材を掲載したり、文字文化への理解を深めるコラムを設けたりするなど、生徒の学習意欲を高めるよう配慮されている。</p>			

令和2年度に使用する中学校用教科用図書の採択理由

No.3

種 目	社会（地理的分野）	発 行 者	東京書籍
<p>○ 社会科の地理的分野では、日本や世界の地理的事象に対する関心を高め、広い視野に立って我が国の国土及び世界の諸地域の地域的特色を考察し理解させ、地理的な見方や考え方の基礎を培い、我が国の国土及び世界の諸地域に関する地理的認識を養うことなどが大切である。</p> <p>○ 調査研究報告書については、平成27年度採択における調査研究報告書を活用した。</p> <p>○ 東京書籍の教科用図書については、社会的事象の意味や意義を解釈する学習や、事象の特色や事象間の関連を説明する学習方法が充実するとともに、身に付けたまとめ方を活用するなど系統的・発展的に学習することができるようよう、特に工夫されている。</p> <p>○ また「地理スキル・アップ」や「えんぴつマーク」で資料を読み取ったり、学習を深めたりする活動を示すなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>○ さらに、自然環境を中核とした考察から北海道を取り上げたり、アイヌの人たちの歴史・文化の継承の取組を考察する資料を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高めるよう配慮されている。</p>			

令和2年度に使用する中学校用教科用図書の採択理由

No.4

種 目	社会（歴史的分野）	発 行 者	東京書籍
<p>○ 社会科の歴史的分野では、歴史的事象に対する関心を高め、我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解させ、それを通して我が国の伝統と文化の特色を広い視野に立って考えさせるとともに、我が国の歴史に対する愛情を深め、国民としての自覚を育てることなどが大切である。</p> <p>○ 調査研究報告書については、平成27年度採択における調査研究報告書を活用した。</p> <p>○ 東京書籍の教科用図書については、歴史的事象や人物等を多く取り上げ、歴史的事象の意味や意義を解釈する学習や、事象の特色や事象間の関連を説明する学習方法が充実するとともに、系統的・発展的に学習することができるよう、特に工夫されている。</p> <p>○ また、「歴史スキル・アップ」や「えんぴつマーク」で歴史の学習の仕方や具体的な活動を示すなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>○ さらに、アイヌの人たちの歴史や文化、屯田兵による明治初期の北海道の様子等について、図版や写真を取り上げるなど、生徒の学習意欲を高めるよう配慮されている。</p>			

令和2年度に使用する中学校用教科用図書の採択理由

No.5

種 目	社会（公民的分野）	発 行 者	東京書籍
<p>○ 社会科の公民的分野では、個人の尊厳と人権の尊重の意義、特に自由・権利と責任・義務の関係を広い視野から正しく認識させ、民主主義に関する理解を深めるとともに、国民主権を担う公民として必要な基礎的教養を培うことなどが大切である。</p> <p>○ 調査研究報告書については、平成27年度採択における調査研究報告書を活用した。</p> <p>○ 東京書籍の教科用図書については、具体的な現代社会の事例を取り上げ、平易な文章で記述したり、図表や写真等を用いて視覚的にも理解できるようにしたりするとともに、小学校における社会科や、地理的分野及び歴史的分野における学習との関連を図るなど、系統的・発展的に学習することができるよう、特に工夫されている。</p> <p>○ また、「公民にアクセス」、「深めよう」で広い視野から学習を深めたり、「トライ」でよりよい社会の形成に参画する意欲や態度を身に付けたりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>○ さらに、「栗山町の議会制度改革」を取り上げたり、学習に見通しをもたせるために重要語句のページを設けるなど、生徒の学習意欲を高めるよう配慮されている。</p>			

令和2年度に使用する中学校用教科用図書の採択理由

No.6

種 目	地 図	発 行 者	帝国書院
<p>○ 社会科の地理的分野では、地図の読図や作図などの学習を通して思考力や表現力等の育成を図るとともに、世界の様々な地域の調査や身近な地域の調査において、地図を有効に活用して事象を説明したり、自分の解釈を加えて論述したり、意見交換したりするなどの学習を充実させることが大切である。</p> <p>○ 調査研究報告書については、平成27年度採択における調査研究報告書を活用した。</p> <p>○ 帝国書院の教科用図書については、自ら進んで学習したり、調べたりする学習に多くのページを割り当てるとともに、北海道の身近な素材を生かした情報を掲載するなど、生徒の興味・関心を高めることができるよう、特に工夫されている。</p> <p>○ また、地図を活用して調べる方法や学習課題を「やってみよう」の囲みで示したり、地域の地理的事象を読み取るための着眼点を「地図を見る目」の囲みで示したりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>○ さらに、北海道南部及び北部の地域別詳細図や札幌市中心部の資料図を示したり、アイヌ語に由来する地名の資料図を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高めるよう配慮されている。</p>			

令和2年度に使用する中学校用教科用図書の採択理由

No.7

種 目	数 学	発 行 者	教育出版
<p>○ 数学科では、数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察し表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てることが大切である。</p> <p>○ 調査研究報告書については、平成27年度採択における調査研究報告書を活用した。</p> <p>○ 教育出版の教科用図書については、小学校での学習をもとに、基礎的・基本的な知識・技能を確実に身に付け、数学的な思考力・表現力を育成するとともに、学年の発達の段階に応じて系統的・発展的に学習することができるよう、特に工夫されている。</p> <p>○ また、「もどって確認」で未定着の既習事項を確認したり、「チャレンジコーナー」で興味・関心に応じて取り組んだりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>○ さらに、本文中に学習したことのよさを考える場面や、学習の感想を書く場面を設定したり、巻末に作業用の厚紙を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高めるよう配慮されている。</p>			

令和2年度に使用する中学校用教科用図書の採択理由

No.8

種 目	理 科	発 行 者	新興出版社啓林館
<p>○ 理科では、自然の事物・現象に進んでかかわり、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養うことが大切である。</p> <p>○ 調査研究報告書については、平成27年度採択における調査研究報告書を活用した。</p> <p>○ 新興出版社啓林館の教科用図書については、探究の方法やレポートの作成に関する記述や資料を豊富に掲載するなど、科学への関心を高め、理科を学ぶ楽しさや意義、有用性を実感することができるよう、特に工夫されている</p> <p>○ また、「きみも科学者」で日常生活と関連した課題研究や自由研究のテーマを掲載したり、別冊「マイノート」で確認問題や活用問題を設けたりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>○ さらに、コラム「ぶれいくtime」などにおいて、科学の話題を紹介したり、科学の有用性を伝えたりするなど、生徒の学習意欲を高めるよう配慮されている。</p>			

令和2年度に使用する中学校用教科用図書の採択理由

No.9

種 目	音楽（一般）	発 行 者	教育出版
<p>○ 音楽科では、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養うことが大切である。</p> <p>○ 調査研究報告書については、平成27年度採択における調査研究報告書を活用した。</p> <p>○ 教育出版の教科用図書については、日本の四季の美しさを表現する歌曲を多く取り上げたり、多様な演奏家の写真やコラムを掲載したりするとともに創作活動を適切に位置付けるなど、生徒の興味・関心を高めることができるよう、特に工夫されている。</p> <p>○ また、鑑賞の活動において紹介文を書く活動を充実させるとともに、「音のスケッチ」で身近にある楽器で音を確認しながら学習を進めるようにするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>○ さらに、目次で学習内容を三色で色分けして教材を分類したり、判別しやすい配色やレイアウトを工夫するなど、生徒が学習に取り組みやすいよう配慮されている。</p>			

令和2年度に使用する中学校用教科用図書の採択理由

No.10

種 目	音楽（器楽合奏）	発 行 者	教育出版
<p>○ 器楽の活動では、曲想を味わい曲にふさわしい表現を工夫して演奏する能力や、楽器の特徴を理解し基礎的な奏法を生かして演奏する能力、声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解して表現を工夫しながら合わせて演奏する能力などを高めていくことが大切である。</p> <p>○ 調査研究報告書については、平成27年度採択における調査研究報告書を活用した。</p> <p>○ 教育出版の教科用図書については、楽器の構え方や奏法等の写真等を参考に、楽器の奏法を身に付けたり、楽器ごとに簡単な独奏や二重奏を演奏したりするなど、基礎的・基本的な知識・技能を習得することができるよう、特に工夫されている。</p> <p>○ また、吹き出しに学習活動のヒントを掲載したり、合奏曲に「演奏のポイント」を示したりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>○ さらに、目次で学習内容を多色で色分けして教材を分類したり、判別しやすい配色やレイアウトを工夫するなど、生徒が学習に取り組みやすいよう配慮されている。</p>			

令和2年度に使用する中学校用教科用図書の採択理由

No.11

種 目	美 術	発 行 者	日本文教出版
<p>○ 美術科では、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養うことが大切である。</p> <p>○ 調査研究報告書については、平成27年度採択における調査研究報告書を活用した。</p> <p>○ 日本文教出版の教科用図書については、生活を豊かにするデザインや工芸に関する題材を取り上げるとともに、創り出すことや鑑賞することの楽しさを広げることができるようにするなど、生徒の興味・関心を高めることができるよう、特に工夫されている。</p> <p>○ また、題材の冒頭で身に付けさせたい力を「学びのねらい」として観点ごとのマークや囲みで示したり、実生活と関連した内容を位置付けたりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>○ さらに、社会で活躍しているデザイナーのインタビューを紹介したり、北海道に関する作品等を紹介したりするなど、生徒の学習意欲を高めるよう配慮されている。</p>			

令和2年度に使用する中学校用教科用図書の採択理由

No.12

種 目	保健体育	発 行 者	学研教育みらい
<p>○ 保健体育科では、心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てることが大切である。</p> <p>○ 調査研究報告書については、平成27年度採択における調査研究報告書を活用した。</p> <p>○ 学研教育みらいの教科用図書については、望ましい発育や発達に関する話し合いや、コミュニケーションを深める活動を取り上げるとともに、健康に関する現代的な課題について調べる活動を取り上げたりするなど、生徒の興味・関心を高めることができるよう、特に工夫されている。</p> <p>○ また、「ウォームアップ」や「探究しようよ」で学習課題を示したり、「活用しよう」で生活と結び付いた活動を提示したりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>○ さらに、巻頭で1単位時間の学習の流れや学習方法を掲載するとともに、判読しやすい図表や配色にするなど、生徒が学習に取り組みやすいよう配慮されている。</p>			

令和2年度に使用する中学校用教科用図書の採択理由

No.13

種 目	技術・家庭（技術分野）	発 行 者	開隆堂出版
<p>○ 技術分野においては、ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てることが大切である。</p> <p>○ 調査研究報告書については、平成27年度採択における調査研究報告書を活用した。</p> <p>○ 開隆堂出版の教科用図書については、技術についての興味・関心を高める資料を多く掲載するとともに、材料の加工やエネルギー変換、情報の発達などについて分かりやすく学習することができるよう、特に工夫されている。</p> <p>○ また、複数の実習例を示したり、「～見よう」マークで学習の課題を示したりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>○ さらに、各編のはじめに見開きで「技術の歴史」を掲載したり、各見開きの下に「豆知識」を設けたりするなど、生徒の学習意欲を高めるよう配慮されている。</p>			

令和2年度に使用する中学校用教科用図書採択理由

No.14

種 目	技術・家庭（家庭分野）	発 行 者	開隆堂出版
<p>○ 家庭分野においては、衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てることが大切である。</p> <p>○ 調査研究報告書については、平成27年度採択における調査研究報告書を活用した。</p> <p>○ 開隆堂出版の教科用図書については、今日的な課題を適切に取り上げるとともに、家庭・家族や衣食住、消費生活について親しみをもって学習することができるよう、特に工夫されている。</p> <p>○ また、教科書の記述を補足する図や表を掲載したり、課題解決に参考となる内容をマークをつけて記載したりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>○ さらに、著名人や専門家の話を掲載したり、実物大の食品例を示したりするとともに、「豆知識」を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高めるよう配慮されている。</p>			

令和2年度に使用する中学校用教科用図書採択理由

No.15

種 目	英 語	発 行 者	東京書籍
<p>○ 外国語科では、外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養うことが大切である。</p> <p>○ 調査研究報告書については、平成27年度採択における調査研究報告書を活用した。</p> <p>○ 東京書籍の教科用図書については、学習内容を緩やかに取り扱い、単元のはじめに学習到達目標を記載し、評価との関連を明確にするとともに、実生活での場面設定を多く取り上げ、コミュニケーションを図ろうとする意欲を育むなど、生徒の興味・関心を高めることができるよう、特に工夫されている。</p> <p>○ また、文法事項を視覚的に整理し復習することができる「まとめと練習」や、「学び方コーナー」を設けるなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>○ さらに、異文化の発想や考え方に関する内容を取り上げたり、CAN-DOリストに対応した評価ができるようにしたりするなど、生徒の学習意欲を高めるよう配慮されている。</p>			